

# 紫 笥

第45号



母校体育祭 (H14.6.5)

平成14年9月刊

東京都立文京高等学校同窓会誌



# 燃えよ、 体育祭！

6月5日(木)

チアリーダー同好会は、野球部の応援でも大活躍！



高木校長とB級団長の熱い握手

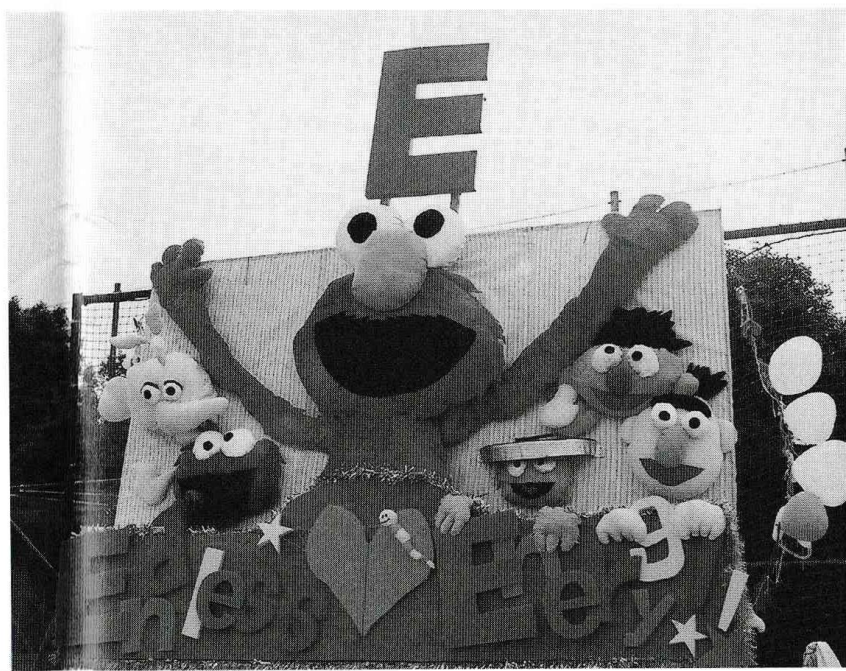
優勝に湧くB級団



棒倒し 敵来襲前の静けさ



マスコットも年々、立体的に





↓ 受け継がれている、迫熱の集団演技



↓ 雨のディズニーランドもまた楽し、(3年)

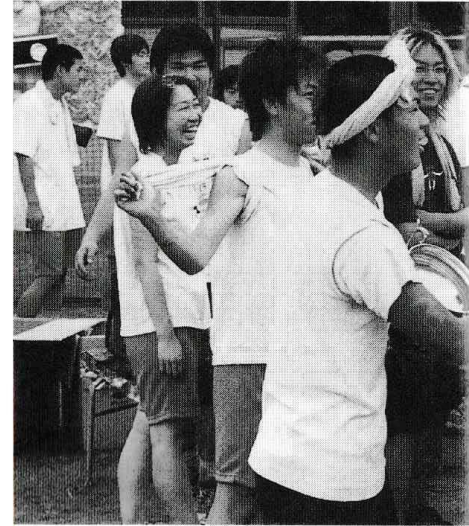


↓ 雨のため、ハイキングは中止 急拠 日光江戸村へ(2年)

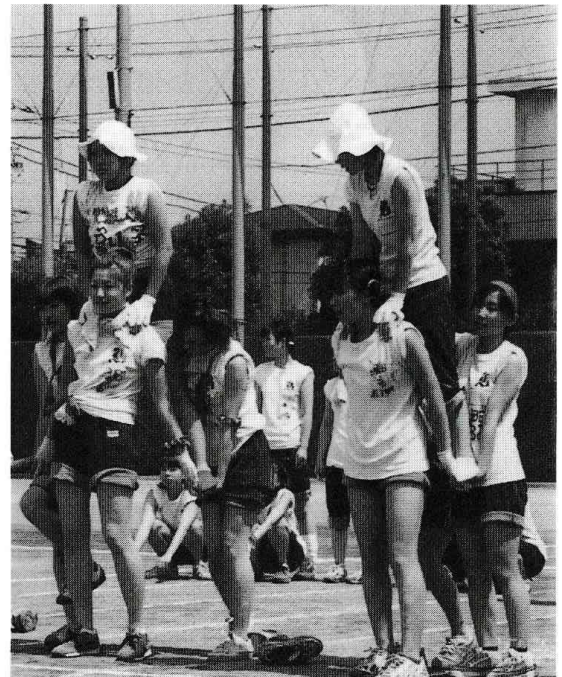


## 遠足

五月十日(金) 雨の中の遠足もまた想い出に  
一年生は城ヶ島・八景島へ



↓ 戦闘準備完了 女生徒の騎馬戦





# 母校の発展にやや軸足を置いて

## 同窓会を運営したい



同窓会会長 榎本 幸三（4期E）

### 会長交替の経緯について

前静谷会長は、母校の六十周年記念行事を成功裡に終わらせ大任を果たした時点で辞退を表明されておりましたが、諸般の情勢より留任を要望され昨年度まで会長を務めて頂きましたが、豊島区の教育委員に就任され、学校行事の日程と重複することが多々あり、会長の責務を果たせないことを苦慮され、懸案であった会則の改正を仕上げ、三月の定例役員・常任幹事会で正式に辞退されました。後任として同会の互選により私が推挙され、四月の総会（全クラス幹事会）で承認を受けて新会長に就任致し、次頁掲載の役員とともに会の運営を執行いたします。前会長はじめ同時に辞任され顧問になられた方々のご労苦に感謝申し上げます。中でも三十余年会計を務められた太田敏夫（3期）様は、別格です。

### 運営の基本方針について

同窓会の運営の基本は、会則に明記されている通り同窓生相互の親睦と母校の発展に寄与することで、これは変更の余地はありませんが、過去の予算配分はおおよそ相互の親睦に八〇％・母校への協力を二〇％で推移しておりますが、前者の運営の質を落とさずに後者への配分増を検討し協力度を上げたいと思っております。

都の財政逼迫、更に六月二十七日に都立高校改革推進計画・新配置計画（案 詳細は10頁に）が提示され、学校運営の環境は厳しいものがあり学校・PTAはその対応に真剣に取り組んでおります。同窓会として全面的協力

を惜しまないスタンスではおりますが常に費用が伴い、その裏付けなしの提案は逆に混乱を招きますので、予算編成の見直し・新財源の確保など早急な対策を講じなければなりません。

会の運営の基本方針の舵を取るに際し、短期的情勢判断・中期展望の基での判断、いずれを取るか冷静に判断できるスタッフが重要となります。昨年度より常任幹事の方々に会議に参加して頂き、幸いにも多角的判断のもとに運営されるようになりました。今後也十分な討議の上、早期判断をし会の運営に当たる所存でございます。

### 会則の改正について

昭和三十三年以来、会則（18頁に掲載）は改正されず今日に至っております。当時の会員数登録で三千五百余人↓現在は二万一千余人となり予算規模も拡大しております、前会則は基本的な取り決めだけだったので、実際に運用する会則が必要となり、私も提案者の一人として前会長のもとで改正に努力致しました。まだまだ不十分な点が多々あるかと思われませんが、四月の全クラス幹事会（今後は総代会）で承認されました。

### 「同窓生の集い」について

「集い」は、当初同窓生が年に一度随意に集まり話し合える場を提供し相互の親睦をはかろうと企画されましたが、この数年の間に内容が変化しその目的を見直す時期が来ておりました。それは卒業五十・二十五周年の方々に招待して参りましたが、単に招待で終わらずこれらきっかけで名簿が整備され、その後クラス会・同期会が盛んになったとの実情もあり、同窓会の活性化に直結する行事であるとの判断です。会則改正の際に名簿・会報とともに「集い」を同窓会三大事業とし、今後更に充実を諮ることに致しました。

### 財源の確保について

#### 運営費年額三千円以上のご協力を！

同窓会会計の収入の主体は23頁掲載の会計報告通り入



## 平成14年度 同窓会役員・常任委員等名簿

名 誉 役 員	職 務	担 当 部 門	氏 名	卒 期 ・ 級
	会 長		静谷 晴夫	(4 B)
	会 長		榎本 幸三	(4 E)
	副 会 長		若尾 迪治	(10 A)
	〃		君崎 悦子	(11 E)
	〃		杉本 安弘	(12 C)
	会 計		榎木 正義	(12 C)
	〃		野中 滋	(18 C)
	総務担当部長		二瓶 鋭二	(11 C)
	〃		大野 公代	(19 B)
	会報担当部長		杉本 安弘 (兼)	
	名簿担当部長		相川 正美	(28 A)
	集い担当部長		小野 富雄	(26 H)
	監 査		小浜 洋	(7 A)
	〃		有賀 慶子	(12 F)
	在校OB教諭 (名簿)		竹内 常夫	(12 F)
	〃 (会計)		飯沼 美雄	(23 C)
	〃 (会報)		湯沢 一夫	(28 A)
	〃 (総務)		平岩 了	(32 I)
常任幹事		集い	石崎 英雄	(4 F)
		集い	中尾 充宏	(7 E)
		総務	庄司 博夫	(7 F)
		集い	鈴木 孝	(13 C)
		会報	井上 芙美代	(15 G)
		集い	木内 房代	(17 F)
		会報	小林 洋一郎	(18 B)
		総務	梶野 茂男	(19 A)
		名簿	田中 良長	(21 D)
		会報	山口 真樹子	(21 D)
		集い	渡部 曜	(23 H)
		集い	榎 恒一	(26 F)
		集い	根本 敏孝	(28 G)
		集い	和賀 輝代	(28 G)
顧問			河野 一郎	(2 A)
			横澤 靖夫	(2 C)
			太田 敏夫	(3 A)
			林 敏子	(5 D)

期の表示について、本誌を通じて漢数字は旧制中学校卒を、洋数字は新制高校卒を意味します。

会金で賄われておりますが、年々生徒数の減少傾向が進み先行きに不安があり、本来利息を期待した蓄財も利息を生まず赤字補填の財源となっております。奨学金・同窓会運営協賛金・会報への名刺掲載などにご協力頂き收支にバランスを採っておりますが、あくまで会員の淨財であり予算を組むのは如何なものかとの意見も有りますが、前述の学校への協力度を高めたこととのスタンスも確定収入に基づいたものでなければ中長期の見通しを踏まえた安定した企画がたてられません。入会金は終身会費となっており、私自身、昭和二十七年に入会金九百円を支払ったまま毎年会報を受け取っておりますが、現物価で一万五・六千円でしょうか歳月が経てば、すでに償却済みのはずと個人的には思っております。運営費を会費として強制することは会則上できませんが、個々のご判断で毎年ご協力願うことはできます。運営費一口三千円以上の振り込み願えることを、切望致しております。

### 以下の主要記事

- 8 母校だより
- 8 職員人事異動など
- 9 新校長・新教頭のメッセー
- 10 都立高校改革推進計画、学校運営協議会
- 11 大学模擬講義、サテライト授業
- 12 同窓会会則43年ぶりに改正
- 12 卒業史の一コマ ⑧ 旧制中学校最後の入学
- 20 卒業50年を迎え …… 中山喜義(4期C)
- 21 卒業生進路状況
- 22 運営協賛金・奨学金協力者
- 23 13年度会計報告・14年度予算
- 24 「同窓生の集い」案内・その他告知
- 6 直撃インタビュー ②⑥ 昨夏甲子園出場の 都立城東高校監督 梨本浩司さん(34期A)



# 直撃インタビュー 第26弾 昨夏甲子園出場の城東高校監督

梨本浩司さん

## 〈夢を諦めず頑張れば叶う〉

昭和57年3月卒（34期A）

昭和61年3月 日本体育大学卒業 都立高校の教諭に 赴任校は足立新田高校、平成5年から大島高校（伊豆七島）、平成12年から城東高校

Q 昨夏の東京地区代表としての甲子園出場おめでとうございます。甲子園の印象は？

A ありがとうございます。高校時代から憧れていた場所なので感激しました。甲子園練習や試合前のシートノックを行いました。想像以上に整備され一流ゴルフ場のようでした。

Q 街をあげての応援ですね。

A 学校のある江東区大島の町会の方は野球に関心が高く、裏門からどんな練習をしているのか見に来ます。ベスト8前後になると地域の人も盛り上がります。最初に甲子園に行った時（平成11年）は大変でした。応援バスが65台、昨年は53台でした。JRも亀戸駅から甲子園まで臨時列車ができました。

Q 結果は残念でしたね。

A 2-4で佐賀県の神埼高校に敗れました。どっちに動いてもいい試合だっただけに負けた時は本当に悔しかった。

Q 文京としては、東京大会一回戦（対城東戦）が問題ですが。

A 昨年は決勝戦まで、あの一回戦が全てでした。あの試合に勝って僕も本当にはっとしました。文京には好投手もいたし、練習試合では負けていたし、前任者（有馬先生）がいなくなり、監督初年度第一戦だったし、この籤を引いた時からふさぎこんでしまいました。もし一回戦で負ければ前任者との比較で、僕に對する目は厳しくなる。結果が全てですから。平岩さん（32期I…文京の体育科教諭で野球部監督）は文京でも日体大でも二年先輩で、私生活を含め恩がある人ですから戦うのがいやでし

たね。文京は七回に同点とし、八回に勝ち越すチャンスがあったのに。本当に紙一重ですよ。

Q 勝敗は時の運？

A 時の運ですね。大島高校の時ベスト8になったり、昨年甲子園に出場したり、頑張ってもなかなかないのに、「君には監督として運がある」と周りからいわれました。

Q 城東高校はまだ若い学校でしょうか？

A 2期生が僕と同年齢で、今が2期ですから比較的若い学校です。前任者の有馬先生（平岩先生と日体大で同期）が一から築き上げたものです。僕も有馬先生と一年間一緒にやりながら引継ぎました。選手は今11人、一年生が4人もいます。男子生徒の四分の一が野球部です。練習をどうやるかが問題です。

野球だけでなく、部活の参加率は94%、一、二年は100%。女子では薙刀がインターハイや関東大会に出ています。（玄関に飾ってある今年度獲得のトロフィーの数に圧倒された）

部活をしながらそこそこ進学できる。平成11年甲子園に出た選手の名が現役で国公立大に入りました。集中力、切換えの良さがあるのでしょいか。学業と試合の成績は比例するようですね。今三年の担任をしています。「短大より四大へ、もつとチャレンジしろ」とセンター試験を受けるよう指導をしています。

Q 都立高校が甲子園を目指すのに何が一番肝心ですか？

A まず気持ちでひけをとらない事。僕が言っている事の八割は





甲子園ベンチの梨本監督

精神的な事です。具体的には、都立対私立の試合で一回り三回迄で投手が四球を出す。アウトを取れる所で、焦ってアウトが取れない。相手にチャンスを与えヒット一本で二〜三点与えてしまう。こういう崩れ方をしなければ、野球は互角に戦える筈です。精神的崩れ、気負いすぎるとは厳しく言います。

Q 話題を変えて文京時代は？

A 三年間担任は柴崎勉先生(数学者・昭和47〜62年勤務)でした。一年生の時は外野手、二年はサード、三年は投手で四番でキャプテン。僕の時は三回戦で敗退。当時の都立は現実問題として、甲子園はほど遠かった。僕が高校二年の時、国立高校が都立で初めて甲子園に行ったのですが、当時は東大和が本命で部員が百人を超えていて、一番甲子園に近い学校と言われていました。あの頃の部活では、バスケット部が大活躍で、三年間に二回都のベスト8になり関東大会に出場しました。今、学芸大付高にいらっしゃる渡辺秀敏先生(昭和55〜平成元年勤務)が良い指導をされた。バレー部も山浦徳明先生(昭和49〜58年勤務)がよく指導をされていた。今の自分に影響しています。

Q 在校中の思い出と言うか出来事は？

A 高校二年の11月の文化祭の時、自転車に乗っていて自動車にはねられました。明治通りを王子に向かって走っていた時、うしろで衝突事故が起こり巻添えをくらい、頭を打って脳波が正常にならなくて、一ヶ月入院しました。

一年の三学期迄はクラスの上位にいたので、柴崎先生から「このまま行けば早慶に行ける」と言われましたが、野球をやっている成績は落ちるし、日本史が好きだったので社会科の先生に

なりたかったのですが、柴崎先生の方が現実的で「体育科」の方が良くないか？ 一応早稲田も受けましたが、結局日体大に入学しました。あの頃の日体大は体育の教師を育成する学校でした。文京には三米の深いプールや古い体育館があり、食堂もあった。三時間目が終わると、早弁を食べ、昼休みにそばを食べました。(笑) 北区の富士見中から92群を受け文京に入ったのですが、他校だったら野球はやっていなかったと思う。文京に入學し土屋昌昭さん(16期H)に野球の指導を受けてから運が向いたわけですね。

Q 文京から平岩さん(32期I)、梨本さん(34期A)という優秀な指導者が出たわけは？

A その間に西沢隆男さん(33期C)・八丈高校監督でベスト16・現板橋高校)がいて、3代のキャプテンが教師になり、野球の指導をしています。土屋監督が野球の技術だけでなく、人格者であり、人柄も良かったので、憧れて指導者を目指したところもあります。

Q 今の文京の後輩にメッセージを

A 夢をあきらめないで本気で取組めば必ず叶う。そのためには辛い事も我慢しなければならないが、諦めないで頑張るって欲しい。城東高校が三年のうち二度も甲子園に出られたのは、自分達から崩れないチーム作りと、自律した集団になれたことだと思う。決してスーパースター選手がいたわけではありません。部員全員が本気で甲子園を目指し、強い意志を持ち続け、本気で努力を続けること。やらされる練習ではなく、自分達からやること。精神的な部分が最も重要です。今の子の一番の弱点は我慢できない、諦めが早く、少しでも自分達の思い通りにならないことがあると非常にもろいことです。夢を実現させるには「強い意志」を持ち続け、努力を継続できることです。そして自律すること。夢をあきらめず頑張ってください。

7月9日(期末試験中で練習がない)に城東高校を訪問しお話を伺った。黒光る顔と腕、三十代後半という活躍盛りで生徒の中に飛び込んでいく兄貴のような行動的な態度に好印象を受けました。

インタヴューア

杉本 安弘(12期C)  
小林洋一郎(18期B)、球紫会代表世話人



校長・教頭・事務長の3役が総入替

職員人事異動（平成14年）

（敬称略）

退職

石島 克彦 日本史（平成11年）  
 平戸 登地 地理（平成11年）  
 谷内一二三 事務（平成13年）

転出

志村 芳昭 校長（平成13年） 東村山高校長に  
 宮島 二郎 教頭（平成9年） 福生高校長に  
 中野 圭司 保体（平成5年） 向島商高に  
 高橋 恵子 家庭（平成5年） 第四商高に  
 鈴木 啓介 倫理（平成7年） 新宿山吹高に  
 佐藤喜一郎 保体（平成12年） 上野高教頭に  
 後藤 和美 事務長（平成11年） 豊島高事務長に  
 斉藤 孝仁 事務（平成12年） 教育庁に  
 金子美代子 用務（平成11年） 水元養護に  
 大橋 信子 用務（平成10年） 飛鳥高に

転入

高木 克 校長 教育庁より  
 黒澤真木夫 教頭 五日市高より  
 竜野 恒雄 倫理 大崎高より  
 渡辺 篤 保体 墨田川高堤校舎より  
 青柳真由美 家庭 大泉北高より  
 浦部 憲二 事務長 教育庁より  
 伊藤 栄子 事務 豊島高より  
 佐藤 恵子 用務 青山高より

野球部 東京都大会

初戦で京華商（ベスト8）に惜敗

今年の文京は昨年の秋季大会のブロック予選で勝ち残り都大会（20校出場）に初めて出場しているため期待を持って夏の大会に臨んだ。第一回戦（7月14日） 江戸川球場

京華商	0 0 1	1 0 0	1 0 3	6
文京	0 1 0	1 0 0	0 0 0	2

初回一死満塁のピンチを凌いだ文京は2回裏四球とバントヒットの一死一・二塁に8番のタイムリーで先取点を挙げたが、2度の走塁ミスで追加点は上げられなかった。逆に3回に同点にされ、4回には犠飛で逆転されてしまった。文京も4回裏三連打で同点に追いついたもののスクイズ失敗などでまたも追加点を奪えず、結局これが敗戦の一因となった。1点差の8回裏無死一・二塁のチャンスに送りバントに失敗し、後続も打てず2年連続の1回戦敗戦となった。勝った京華商はベスト8に勝ち進んだだけに残念な結果であった。

野球部後援会「球紫会」入会募集中！甲子園で校歌を歌いましょう。  
 ホームページ <http://members.jcom.home.ne.jp/kyushikai/>  
 TEL 03-6789-2574

プラスバンド部 第42回 東京都吹奏楽コンクール

A組（大規模楽団）で銀賞、C組（小規模楽団）で銅賞に

第42回東京都吹奏楽コンクールのA組の部は、8月11日行われ、念願の金賞の期待があったが、銀賞を受賞した。銀賞入賞は第37回（平成9年）以来5年ぶりである。

第25回 東京都アンサンブル コンテスト（7月6日）

木管八重奏で銅賞を  
 金管八重奏で銀賞を獲得した。

文京高校吹奏楽部定期演奏会のご案内

日時 平成15年3月31日（月）

場所 北とびあさくらホール（北区、JR王子駅下車）

\*午後6時開場。6時30分開演。  
 \*入場無料

演奏曲目 E・ハックビー／アイダグレンの伝説

A・リード／第一組曲

A列車で行こう

交響的展望「アニー」他。



高木新校長、黒澤新教頭からのメッセージ

文京の復活のために



校長 高木 克

同窓会の皆様には、本校の早朝警備対策を初め、日頃からご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、私の文京生に対する第一印象は、挨拶もよくするし、明るく爽やかで活気があるというものです。本年度学校経営方針の大きな柱は、部活・行事及び進学対策の充実・発展ですが、着任以来4ヶ月が過ぎて、意図的な生徒指導の必要性を痛感するようになりました。

確かに、生徒諸君の部活や体育祭に対する取り組みは素晴らしいものがあります。反面、学習面への意識は弱い。このことは、授業開始のチャイムが鳴ったとき、部活の朝練、昼練モードから、さあ勉強、という気持ちの切り替えができないことに端的に現れているように思えます。学校生活にメリハリがなく、服装の乱れも気になる所です。外観で人を判断する積もりはありませんが、どこことなく崩れた、あるいはだらしないという印象を与える服装や態度は、改めるべきと考えます。

大学進学対策として、15年度新入生の教育課程を、国立大あるいは多様化するセンター試験に対応するため、1、2年次共通履修型に変えました。また、サテライト講習を7月から試行し、土曜講習や長期休業日講習の体系化等も視野に入れています。その他、自学自習のための小教室確保、冷房化などを都に働きかけています。

文京復活のため、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

**プロフィール** 秋田県出身 埼玉大学理工学部化学科卒 約10年間の民間企業勤務を経て、荒川工高・日比谷高、小山台高教頭、墨田工高月島分校副校長、教育庁人事部職員課を経て本校に。

挨拶こそ、校訓なり



教頭 黒澤 真木夫

同窓生の皆様、こんにちは。私、この四月に本校に赴任してまいりました。どうぞよろしくお願い致します。

実は、私は、西多摩地域の学校しか経験がなく、赴任するまで、文京高校の情報は無いに等しい状況でした。ただ、お受験のメッカとして名高い文京地区にあるのだらうとの勝手な思いから、親の教育熱が高く、生徒たちも、どちらかという和学校や教師に対して批判的ではないかと、なんとなく負のイメージを抱いておりました。

ところが、本校を初めて訪れた三月下旬、その思いが一変いたしました。校門をくぐると、多くの部活動中の生徒が、見ず知らずの私に、「こんにちは」「こんにちは」と進んで挨拶をしてくれたのです。

これには、少なからず感動しました。「教育は、お互いが心を開きあうことから始まる。そして、その第一歩は挨拶である。」と日頃から考えている私にとって、この出合いは、私に新鮮な力を与えてくれました。そして、校訓である「至誠一貫」の精神は、挨拶を通して実践されていると実感いたしました。

そして、さらに、この至誠一貫の心得を文京生の誇りへと昇華させていきたいと考えております。



## 都教育庁 都立中高一貫校 10校新設へ

都教育庁は6月27日、「都立高校改革推進計画・新配置計画」を該当校の校長に示した。特記すべきは平成17年度～22年度にかけて、都立の中高一貫校を10校新設する方針を明示した。既に全国では公立の中高一貫校が50校あるが、これだけの規模の設置計画は初めて。進学重視の私立中高一貫校に対して都立校「復権」を目指す動きである。本計画は当該校・地元関係機関等と調整の上、本年10月に実施計画として決定される。

新設置計画の骨子

- ① 生徒数の減少 都内公立中学校の卒業者は平成8年度 90,656人→平成22年度 約75千人
- ② 全日制課程 平成9年度 208校→平成23年度 180校 (△28校、うち本計画で△7校)
- ③ 定時制課程 平成9年度 100校→平成23年度 55校 (△45校、うち本計画で△25校)

本校との関連では、①中高一貫校の選にもれた。  
②定時制が廃止され、「千代田地区昼夜間定時制高校」(設置場所：現「一橋高校」)に統合される。

〈参考〉本計画で都立中高一貫校の対象校は次のとおり。対象校では、高校としての募集は停止される。

- ① 都立大付属(平成11年度計画で18年度開校)
- ② 富士高校(中野地区：前身は府立第5高女)
- ③ 大泉高校(練馬地区：府立第20中)
- ④ 小石川高校(文京地区：府立第5中)
- ⑤ 白鷗高校(台東地区：府立第1高女)
- ⑥ 両国高校(墨田地区：府立第3中)
- ⑦ 南多摩高校(八王子地区：府立第4高女)
- ⑧ 北多摩高校(立川地区)
- ⑨ 武蔵高校(武蔵野地区：府立第13高女)
- ⑩ 三鷹高校(三鷹地区)

(都教育庁の提示案とH14.6.28朝日新聞より)

## 開かれた学校を目指して

### 学校運営連絡協議会が本格的稼働

この連絡協議会は「開かれた学校づくり」を目指して平成14年度に全都立学校に設置された。文京では平成11年度より第1次試行校(全都で28校)になっていた。(「紫筍」42号参照)そこで学校運営連絡協議会について説明します。

1. 名称：都立文京高等学校学校運営連絡協議会という。
2. 目的：本校の学校運営や教育内容が保護者・地域関係者に理解され、保護者・地域関係者の意向が反映され、本校が地域に根差し、より発展していくための学校支援組織とすることを目的とする。
3. 組織：会長は校長が努め、外部委員は校長が豊島区教育委員会関係者2名・地域学校等関係者(地域の中学の校長等)3名・地域町会関係者1名・保護者代表2名・同窓会代表2名(榎本会長・君崎副会長)の10名を推薦し、東京都教育委員会から委嘱される。内部委員は教頭・事務長・保健総務部主任・教務部主任・生徒部主任・進路部主任の6名を校長が委嘱する。この組織の中から学校評価委員会が置かれ、「外部評価」を計画・立案・実施・集計し学校評価報告

書原案を作成する。

4. 要点：評価委員会は「学校評価アンケート」を作成し、在校生・保護者・地域関係者にアンケートを取る。

実例としては(生徒用23項目より)

- \* 授業内容が充実しているか
- \* 部活動は充実しているか
- \* 色々なことを相談できる友人がいるか
- \* 総合的にみて学校生活に満足しているか
- \* 校訓「至誠一貫」は理解しているか

など学校の実態調査を目的とした設問となっている。その結果を集計し学校運営の問題点を把握し、運営協議会で討議し改善について校長に助言する。

既に、2回アンケートを実施しているが、まだ試行の段階で今後も継続し、更に内容の充実を諮っている。



### 都立高校の課題

学区制の廃止・週休二日制↓学力増強

学区制の廃止に伴い都立高校もそれぞれの特色を都民にアピールするため、様々な試みを打ち出している。既に進学校と呼ばれる一部都立高校では、土曜補習、7時間授業の教育課程が本年度から実施されている中、文京高校もその存在意義が問われている。

そこで本校も、進学率向上をねらい、大学模擬講義による意欲面での動機づけ、国公立対応型の教育課程の編成、夏季休業中の補習の充実、など実施された。そして、このサテライト講習のねらいも、在校生への進路指導の充実だけでなく、全都の中学生にとって行事や部活だけでなく学習指導の面でも魅力ある高校であろうとする試みなのである。

### 文京の取組

#### サテライト講習の試行開始

本年度7月10日～16日(学期末試験後)の午後には毎日三時限のサテライト講習を試験的に実施した。なお、この試行は9月の三回の土曜日午前中に各三時限ずつ実施予定。10月以降の日程は追って決まる。

狙いは2・3学年は大学受験への対応で、1学年は授業内容を定着させることにある。

サテライト講習とは、代々木ゼミナール・河合塾・駿台予備校で実際に行われた講義を編集したビデオを見ながら学習し、疑問点は東京都教育委員会が派遣するアシスタント・ティーチャーに質問するというものである。

英語(総合的なもの)、数学(数I・数II)、国語の三教科について、標準的レベルの内容で実施している。今のところ生徒の反応は良いが、本格的導入については検討中である。

### 大学模擬授業の実施

文京高校では、一昨年からは、進路指導の試みとして、進路部と学年進路担当者が中心となり、大学模擬講座が実施された。

現教育課程は類型制のため、生徒は将来、自分が何を学びたいのか、1年次から決断を迫られる。2年次には、更に3年次の自由選択科目の決定のため、より具体的な進路先を見据えなければならぬ。ところが、近年、学部、学科の多様化に伴い自分の志向に見合った学科はどこなのか、その学科では実際に何を学べるのかなどを考え決断する事は、生徒にとって容易ではない。そのため、進学への動機付けが遅れ、ひいては自発的な受験勉強の始動時期にも遅れをもたらしている。

そこで、2年次に実際の大学講義を受けさせ、大学の各学部、学科、の雰囲気を感じ、意欲的な進路実現に生徒を向かわせるため、模擬講座は実施されたのである。

昨年度は、12月13日(木)、本校にて、下記、大学の先生方にご講義いただいた。講義の実際を想定し、時間は90分間でお願ひした。生徒の主な感想は以下の通りである。

「高校の授業は『やらされる』と言う感じ、でも大学の授業は『自分でやる』と言う感じがする。」

「集中して聴いていなければおいていかれそうで、中途半端な気持ちで受けてはダメだと感じた。」

「90分と言う長さを感じさせない話に、惹きつけられ楽しかった。」

「できるならもう何回か聴いて、いろんな学科を体験してみたい。」

「絶対に大学に行き、自分のやりたいことを自分の力で勉強したいと思った。」

大学模擬授業(H13. 12. 13実施)の内容と参加人数

大学名	学部名	学科	教授名	講義テーマ	参加人数
東京農工大学	工学部	化学システム工学科	亀山 秀雄教授	エアークンディショナーの原理とその設計	42名
明治大学	経営学部	経営学科	本橋 正美教授	会計の考え方や戦略思考	25名
法政大学	社会学部	社会学科	徳安 彰教授	アイデンティティーの社会学	32名
保健科学大学	保健科学部	看護学科	川村佐和子教授	これからの医療サービスとそれを担う職員	25名
上智大学	法学部	国際関係法学科	滝沢 正教授	法学そして法学部	19名
立教大学	文学部	史学科	青木 康教授	ロビンソンクルーソーとイギリス史	24名
文教大学	教育学部	学校教育学科	稲越 孝雄教授	教えることと学ぶこと	37名
東京農業大学	地球環境科学部	造園科学科	根本 正之教授	砂漠化する地球の診断	24名
日本大学	文理学部	体育学科	吉本 俊明教授	エアロビクスの能力について	14名
日本大学	文理学部	国文学科	佐藤 武義教授	日本語入門 - 日本語の歴史 -	13名
東洋大学	文学部	英米文学科	海老根 宏教授	ディケンズの「クリスマスキャロル」について - 原文と翻訳の比較 -	28名



「同窓生の集い」に三百二十名（平成13年）

卒業50年（2期・3期）と

卒業25年（27期・28期）招待で

## 視聴覚教室が一杯に

昨年の「同窓生の集い」は10月21日（日）午後2時～4時まで、母校視聴覚教室で開催された。平成12年に創立60周年の祝賀会を行ったため、昨年の招待学生は4学年（卒業50年の2期と3期、卒業25年の27期と28期）となった。招待者が約二百五十名、その他の参加者が五十二名、恩師が十三名、合計三百二十名の多数となった。

当日は若尾副会長の司会で開会。校歌斉唱。静谷同窓会長の挨拶に続き、宮島二郎教頭先生からご祝辞をいただき、招待学年を代表し長縄源太郎氏（2期B）の乾杯の発声で開会。

3期の塚越弘二氏らによる「50年ぶりのハワイアンバンド」があった。バンド演奏は「集い」では初めてで大変盛り上がった。最後に恒例のビンゴゲームで楽しんだ。翌年も再会の約束である「みんなの輪」でお開きとなった。

本年も10月19日（土）午後2時より開催しますので、皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。（開催案内の詳細は裏表紙をご覧ください）



招待学年記念撮影：3期A・B・C組

## 圓窓師匠を中心に「文落連」発足

昨年12月13日（木）午後7時より、大塚のスナック「純子」で「文落連」の発会式が行われた。

当日の参加者は、三遊亭圓窓師匠（11期C）、赤坂正雄先生（旧制二期C・英語で圓窓師匠の担任）、石上二郎先生（生物）、落研メンバー等11期～17期の15名です。

そこで会の名称を「文落連」とし、会長に山崎周造氏（16期H・落研創設者）、会計に後上知久氏（17期E）、事務局に阿久津博氏（17期F）を選出し、顧問に圓窓師匠と赤坂・石上・高田博司（生物）の三先生をお願いした。

会の目的は ①会員の親睦と落語を聞く機会をもつ。

②落語を多くの人に知ってもらう。

③窓門（圓窓一門）を応援することです。

年会費を五千元と決定した。

本年の主な落語を聞く会のように開催した。

6月8日（土）新宿末広亭 圓窓「ほうじの茶」 13名参加

6月23日（日）池袋演芸場 窓門一門会 16名参加

8月18日（日）浅草演芸ホール「住吉踊り」（金馬師匠が中心）

9月3日（火）国立演芸場「六代目圓生物語・五の巻」（圓窓

師匠主催）

文落連のホームページを圓窓師匠のホームページの中に製作しました。圓窓師匠のホームページアドレスは

<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/ensou/index.html>

また文落連のホームページアドレスは

<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/ensou/bunraku/f-bunraku.html>

入会希望・質問等は事務局の阿久津博氏に

〒272-0805 市川市大野町3ノ1845ノ16

TEL 047-3338-2629（自宅）

Eメール [hiroshi.54mk@hotmail.com](mailto:hiroshi.54mk@hotmail.com)



# 小さな郷土館長奮闘記

末 利光(3期B)

## 今秋の「小川正子女史生誕百周年展」には

### 清子内親王もお成り

おそらく私の館は日本で一番小さな博物館だろう。館長一人。学芸員一人。臨時の主婦二人。これでおしまい。そして年三回、大中小とさまざまな企画展を開いている。しかも人員、予算ともにこちらの10倍も大きい県立の施設の企画展に負けない入館者数を誇っているとしたら、館長商売もまんざらではない。

人口七千人。石和温泉駅の一つ手前の東京寄り春日居町駅。無人駅の畑中にわが館はある。「はつきり言って当館は二流館だ。二流館が二流の物を並べたら三流になってしまう。二流館が超一流のものを展示すれば誰もがあつと驚くだろう。」そこで「高村光太郎・智恵子抄展」「野口英世展」「金子みすゞ展」とやってきた。金子みすゞは今やブームとなり、野口英世は千円札になる。いまだつたら借してもらえないだろう。「要は時代の先を行くことだね」と、館長はうそぶいている。

昭和15年の映画「小島の春」がいま静かなブームだそう。救らいの母として知られる女医小川正子はこの町の名誉町民だ。「悲しき病世に無からしめ」というテーマで、正子の生涯とハンセン病を知るこれ以上の機会はもうないだろう。8月18日(日)から11月17日(日)まで期間中無休。清子内親王殿下もお成りになる。その時70歳を迎える老館長は、いまからどんな洋服にしようかと考えあぐねている。

名誉町民小川正子女史生誕100周年記念  
『悲しき病世に無からしめ』  
—ハンセン病患者救済に尽くした女医小川正子の生涯—  
平成14年8月18日(日)から11月17日(日)まで  
午前9時から午後5時まで 会期中無休  
春日居町郷土館・小川正子記念館  
〒406-0013 山梨県東山梨郡春日居町寺本170-1  
TEL 0553-26-5100  
FAX 0553-26-3957  
JR中央線春日居町駅下車 徒歩12分  
石和温泉駅下車 タクシー10分

株式会社 末商会  
(出光ガソリン・貸ビル・自動車販売整備)  
専務取締役  
一期B 末 正明 (市三会会長)  
本社 〒112-0004 文京区後楽2-6-1  
Tel.03-3811-0755  
Fax.03-3815-7818  
飯田橋 Tel.03-3269-0257 神保町 Tel.03-3261-5111

山岸税理士事務所  
税理士  
四期B 山 岸 英二郎  
事務所 〒247-0053 鎌倉市今泉台6-20 2  
Tel.0467-45-8033

弁護士  
二期D 原 田 策 司  
〒104-0061 中央区銀座7-5-4  
毛利ビル4F  
原田・井野法律事務所  
Tel.03-3571-1780

大橋特許事務所  
弁理士  
17期E 大 橋 邦 彦  
〒113-0033 文京区本郷5-1-16  
NP-IIビル11階  
事務所 Tel.03-3814-5921  
自宅 Tel.03-3957-1533

有賀慶子税理士事務所  
税理士  
12期F 有 賀 慶 子  
(野口)  
〒101-0051 千代田区神田神保町2-14  
朝日神保町プラザ 807号室  
TEL. 03-3221-0375

弁護士  
7期D 大 辻 正 寛  
事務所 〒102-0073 千代田区九段北1-9-14  
九段ハイム707号  
Tel.3239-4099  
Fax.3221-9460  
自宅 〒274-0072 船橋市三山1-11-15  
Tel.0474-75-9401

弁理士  
19期H 堀 田 実  
アサ国際特許事務所  
東京都港区芝四丁目15番6号  
〒108-0014 ハラビル2(3階)  
TEL (03) 5476-6355  
FAX (03) 5476-7244  
E-mail:asa@pp.ij4u.or.jp

弁護士  
25期F 藤 澤 知 之  
〒170-0002 豊島区巣鴨3-21-16  
大坂屋ビル2階  
藤澤法律事務所  
Tel.03-3949-3770 Fax.3771

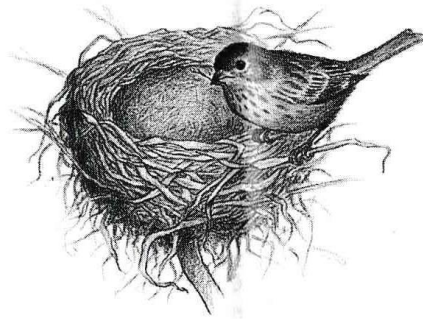
宮本智法律事務所  
弁護士  
18期H 宮 本 智  
〒169-0074 新宿区北新宿1-8-23  
アムハードビル7F  
事務所 Tel.03-5386-6911(代)  
自宅 Tel.03-3926-5354



## 鈴木まもる氏(23期B) N Yで展覧会

鈴木まもる氏が同時多発テロから1年を迎えるニューヨークで  
 巣の展覧会を開く。テロで中断していた企画の再挑戦で、「命の  
 大切さを感じてもらえれば」と話す。

海外開催は初。「Bird's Nest Exhibition」と題し9月5日(火)  
 28日(土)迄ニューヨークの中でも一番現代美術の盛んなチエ  
 ルシー地区のギャラリー「アネックス」で開催する。ギャラリーの  
 広い窓の向こうにマンハッタンの摩天楼を望む不思議な空間で日  
 本とはまた違った展示が期待できる。直径わずか2センチのハチ  
 ドリの巣や60センチもあるヤイロチヨウの巣、中華料理の高級食



材で有名なアナツバメの巣など  
 30点を展示する。鈴木氏は「形  
 はさまざま。鳥が本能で作った  
 自然の造形美を楽しんでほしい」  
 という。

昨年、直撃インタビューでお  
 会った時、「次は海外それもア  
 メリカで展覧会をしたい。」と話  
 していたが、こんなに早く実現  
 させる熱意に感服します。

(平成14年7月9日朝日新聞  
 と案内状より)

## 駒野欽一氏(17期B)アフガン臨時代理大使に

本年2月12日、川口順子外相の新体制のもと駒野欽一氏は在ア  
 フガニスタン大使館臨時代理大使としてカブールに向け出発した。  
 大使館を立ち上げ、アフガニスタン復興支援国際会議(於東京)  
 の成果を現場に当てはめていく仕事だ。平成元年に閉鎖されたカ  
 ブールの旧大使館は略奪や銃撃に見舞われ使用不能。現地スタッ  
 フ体制も固まっておらず、ゼロからの立て直しだ。

昭和45年外務省入省。イランでペルシャ語の研修を受け、外交  
 官生活の大半をイランとO E C D等で送った。経歴と手堅い仕事

### 二期A 湖山聖道

・医療法人社団 湖聖会 理事長

銀座医院 Tel.03-3541-1151

銀座健康管理センター Tel.03-3541-3340

〒104-0061 中央区銀座7-13-15

・医療法人 財団 百葉の会 理事長

・社会福祉法人 苗場福祉会 理事長

### 野村医院

院長

一期B 野村 総一郎

〒302-0017 取手市桑原1081

Tel.0297-74-8811

### 虎の門 日比谷クリニック

(人間ドック・消化器(胃カメラ)・泌尿器  
 肛門・痛風 各科専門医担当)

一期C 山中 秀男

自宅 〒152-0002 目黒区本町4-8-20

Tel. 03-3714-9513

医院 〒105-0001 港区虎ノ門1-1-20

Tel. 03-3508-2508

### 静谷クリニック(内科)

四期B 静谷 晴夫

〒170-0001 豊島区西巣鴨4-6-2

病院 Tel.03-3910-1136

自宅 Tel.03-3910-1219

### 小室産婦人科医院

院長

三期E 小室 陽一

〒114-0021 北区岸町1-12-22

病院 Tel.03-3907-0303

自宅 Tel.03-3907-0280

### 光陰矢の如し 今を大切に!!

医療法人代表・税理士

四期C はいばら 富士雄

〒115-0042 北区志茂1-17-13

Tel.03-3901-8554

### 医療法人 社団 汀会津田沼病院

理事長・院長

8期D 梶本 伸一

〒275-0016 習志野市津田沼1-18-45

Tel.0474-79-2611

Fax.0474-73-5075

### 静谷歯科医院(歯科一般)

4期D 静谷 栄夫

〒170-0003 豊島区駒込3-11-3

Tel. 03-3915-1108

### 大橋耳鼻咽喉科医院

5期B 大橋 順二

〒114-0023 北区滝野川6-9-11

Tel. 03-3916-8787



ぶりを買われての起用だ。

復興会議のホスト国として現地に送り込む臨時代理大使。その働きぶりは国際社会に注目される。「荷は重い。が、思い出に残りそうな仕事です」当然ながら単身赴任。カルザイ大統領の良きアドバイザーとしてのご活躍を祈念する。

(平成14年2月4日朝日新聞より)

## 2期会

### 「旧目白台文化村」散策に10名が参加

2期の会は4月2日(火)朝10時 目白駅に集合。まず豊島区立目白庭園に向かった。ここは童話作家鈴木三重吉の旧居宅跡。次に訪れた明日館は羽仁もと子創立の自由学園(旧制女学校)の旧校舎でフランク・ロイド・ライトが設計した。平成九年に重要文化財の指定をうけた。このあと鬼子母神に詣で、料亭「大倉」で昼食を囲んだ。午後は旧宣教師館を見学。ここは渡来米国人宣教師のジョン・M・マツケレーブが明治四十年自らの居宅として建てた洋館住宅で、豊島区最古の近代木造洋風建築物である。このあと雑司ヶ谷霊園を散策して解散した。(2期A 清水一彦氏より)

## 11期会

### 6月29日 巣鴨に44名が集う

6月29日(日)午後5時より、巣鴨「泰平飯店」で11期会を開催。二年前の母校の60周年祝賀会の後の同期会だが、菅野先生・渡井先生もご参加いただき44名が楽しく語らった。

(11期E 君崎悦子さんより)

## 4期会

### 卒業50周年同期会を10月19日に

卒業50周年を迎える4期会は、10月19日「同窓生の集い」終了後、大塚駅南口「ホテルベルクラシック」で開催する。

(4期E 榎本幸三氏より)

## 旧四期 新1期会

### 11月29日(金) 大塚「川金」で

植村設計事務所  
一級建築士

7期D 植村邦夫

〒113-0001 文京区自由1-29-10  
Tel. 03-3811-6612

勝村建設株式会社  
代表取締役副社長

5期D 市川英雄  
東京本店 建築部 総括副部長

23期G 山ノ内裕

〒110-8661 台東区根岸1-2-13  
Tel. 03-3876-0111 (大代表)  
Fax. 03-3876-6900

株式会社 サトウケミカル  
医薬部外品製造販売/化粧品製造販売

4期C 佐藤佳男

〒352-0002 新座市野火止8-16-7  
会社 Tel.048-481-2323  
自宅 Tel.048-474-8456

高千穂産業株式会社  
代表取締役

10期A 若尾迪治

〒114-0014 北区田端3-15-3-106  
(会) Tel. 03-3822-1421  
(自) Tel. 03-3827-3200

鉄筋コンクリート  
鉄骨建物、木造住宅、店舗、デザイン・設計・施工  
総合建設業

武商事株式会社

10期B 武禎一

Tel. 03-3941-2621  
〒112-0006 文京区小日向2-19-10

老人保健施設 北埼玉ヘルスケアビレッジ  
理学療法士 医療法人 純真会

5期E 椎名健二

施設 〒349-1212 北埼玉郡北川辺町麦倉191  
TEL 0280-62-3455  
FAX 0280-62-3700  
自宅 〒112-0005 文京区水道2-11-4  
TEL 03-3943-3912

母校近くで建築、不動産業を営んでいます。  
先代より創業50年になりますが、文京高校  
時代の恩師、先輩、友人に恵まれ、日々感  
謝の心で歩んでいます。

〒170-0004 豊島区北大塚2-27-3  
(株) 富士建 代表取締役 Tel.3910-3208

13期C 鈴木孝

(社)東京都宅地建物取引業協会会員  
東京都知事免許(4)第56166号

住まいの情報館  
(株)田中地所部清瀬

代表取締役 12期D 菊地明彦

〒204-0022 清瀬市松山2-5-50  
電話 0424-91-0346 FAX 0424-91-4508

花と式典  
株式会社 杉元

代表取締役社長

7期B 松下健一

〒113-0033 文京区本郷5-2-2  
TEL 03-3813-5601  
FAX 03-3813-5604



旧四期・新1期会は11月29日(金)午後一時より、大塚駅北口「川金」で開催する。多数ご参加下さい。(四期B 舟橋二郎氏より)

### 13期有志

卒業式以来 毎月一回集まること41年半

13期生のC組を中心とした約10名は、卒業式の日には喫茶店で会いましたが、それ以来毎月第一土曜日に大塚で会合を開いている。勤務の都合で若干の出入りはあったが、五百回も集まったことになる。(13期C 鈴木孝氏より)

### 60周年記念

昭和20年 「南国造船」で作業中

溺死したのは8月3日か？

大久保襄氏(旧三期C)より、平成12年発行の「創立60周年記念誌」の「昭和20年8月3日 南国造船に出動中の四年生二名が作業中溺死」とあるが、7月31日の誤りではないか、との問題提起があった。

二人の犠牲者(菱沼雄二、諸富郁男)は本校唯一の戦争犠牲者で、大久保氏と同級である。氏は事件の日から葬儀の日までなぜか欠勤しており、全てが伝聞による知識であった。しかし気になり「勤労働員の研究」等の書籍や犠牲となった両氏の親族と連絡をとっているうちに、諸富郁男氏の位牌の日付から7月31日とわかった。

「編集子より」 「60周年記念誌」の編集に参加した者として、記念誌を遡った。昭和28年10月17日発行「新校舎落成記念誌」の十六頁下段は、末尾に「悲しいそして尊い犠牲者が八月三日に出た。南国造船に出動していた四年生二名が、作業中溺死してしまった。戦争中のこととて校葬施行の余裕もない」とある。

当時の校長は奥田行信先生。編集委員は阿部桂太郎委員長はじめ十名の先生(うち六名が物故)。当時の事情についてご記録・ご記憶のある方による説明を切望いたします。

一期B 川上光男

〒114-0024 北区西ヶ原1-30-1  
西ヶ原ベアシティ201号  
Tel.03-3915-4665  
Fax.03-3915-4650

二期A 樋口良雄

〒112-0011 文京区千石1-24-11  
Tel.03-3942-0450

一ツ橋印刷株式会社  
代表取締役

四期C 菊池達長

会社 〒135-0033 江東区深川2-4-11  
自宅 〒237-0066 横須賀市湘南鷹取6-21-10  
Tel.0468-66-1493

有限会社 フェアリーハウス  
(妖精の家)  
コーヒー・ウイスキー&レストラン  
代表取締役

三期E 小野田 孝


〒114-0024 北区西ヶ原4-61-11  
Tel.店 03-3949-0404  
Tel.自宅03-3910-1434

コンビニエント・リカーショップ モンマートみかわや  
のみたべや和飲酒家 三喜亭  
代表取締役

26期H 小野富雄

日本ワインコーディネーター協会認定ワインコーディネーター  
e-mail: tomio\_mon\_g@jp.bigplanet.com

(本店) 〒113-0033 東京都文京区本郷6丁目22番6号  
TEL 03(3811)0204 FAX 03(3811)1871  
(三喜亭店) 〒113-0033 東京都文京区本郷4丁目1番5号  
石渡ビル2階 TEL・FAX 03(3812)5061  
http://www.monmart.co.jp/mikawayama.html

 **TAS** *GOOD SPEED ALWAYS*  
いつもあなたにいい旅を  
東亜エアーサービス株式会社  
代表取締役社長

12期F 瀬戸 襄

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-5-1  
JAS MIビル6F  
TEL(03)5756-8700 FAX(03)5756-8716  
日本エアシステム 座席予約・案内  
国内線(03)5457-5566 国際線(03)3699-5551  
☎国内線0120-5-11283 国際線0120-7-11283

株式会社 斉藤商店(精肉・食品卸)  
代表取締役

29期F 斉藤智夫

〒112-0001 文京区白山5-1-15  
Tel. 03-3815-5771  
Fax.03-3816-2981  
Tel. 03-3815-0029

昭和49年発足。月例会は330回を超えて、次が待ち遠しいと言われるくらい、益々盛んに。さらに、春の講演会(今年は新制2期・若林画伯)、秋のグルメ旅行、忘年会、新年会と懇談して学ぶ楽しい会です。

同窓有志のサロン 市三会

代表 末 正明(一期B) Tel:03-3811-0755 e-mail:ichisankai@aol.com



# 第九回「東京校歌祭」

## 校長・同窓会長・PTA会長も出演



昨年の第九回校歌祭は、10月6日(土)午後1時から日比谷公会堂で行われ、前年と同じ23校(都立21校、私立2校)が出演した。我々は14番目に登壇し、参加者は志村芳昭校長・静谷晴夫同窓会長・上野和彦PTA会長・石川晃代PTA前会長なども参加され史上最多の41名に達した。例年どおり小森豊氏(43期E)の指揮、小林美春さん(46期F)のピアノ伴奏で市立三中校歌「紫色旗の下に」と文京高校校歌を70歳代の旧制一期生から20

歳代の若手会員まで老若男女の一人ひとりが力強く調和し楽しく歌った。

### 今年も10月5日(土)に第十回記念大会

日時▼10月5日(土)午後0時45分〜6時。本年は記念大会として、

抽選・対抗クイズ等のイベントがあります。出演者は遅くとも2時半にはご来場下さい。

会場▼日比谷公会堂(入場無料)……見学だけでも可。

曲目▼市立三中校歌・同応援歌・文京高校校歌

いづれか一曲でも歌える方は奮ってご参加下さい。

新規参加希望者は安達陽一氏(40期E)宛

Eメール:y-ada@mbc.nifty.com.

電話&FAX 03-3949-8280

社団法人 日本詩吟学院岳風会  
総伝・正師範

4期E 榎本岳迎(幸三)

漢詩・和歌・俳句・新体詩  
吟詠を楽しみませんか。

連絡先 TEL・FAX 03-3489-7591

講演師 神田甲陽

(平成元年山陽師匠より真打ち認可)  
サラリーマン講演と名打って全く新しいジャンルの文学講演を確立する。  
「救ライの母・小川正子の生涯」など

3期B 末利光 Tel. 055 253 8772

古流松慶会家元・会長  
千家表流茶道宗家

5期D 若林百合子

〒113-0022 文京区千駄木2-31-4  
(自) Tel.03-3821-9476  
(勤) Tel.03-3827-7018

日本自動車ジャーナリスト協会  
(AJAJ) 会員

5期B 福永 頌  
(筆名 鈴木 五郎)

〒186-0003 国立市富士見台1-28-1-35-403  
Tel.042-577-3750

日本舞踊 松本流

12期F 松本幸慧

山田(小日向)百合子  
自宅・稽古場 〒181-0005 三鷹市中原1-6-15  
Tel.03-3309-5887  
横浜教室 横浜市南区中町1-17 自治会館  
京浜急行「黄金町」駅2分 Tel.090-2675-6210

スペイン王立舞踊演劇高等芸術学院  
(コンセルバトリオ・デ・マドリール) 公認師範

21期G 小林伴子

スタジオ  
〒171-0033 豊島区高田3-13-8  
ヨシミビルB2  
Tel & FAX 03-3980-5658  
http://www.la.danza.net

村口昌之 建築家 5期B

human 日本工業大学 建築学科教授  
SPACE CONCEPT  
TEL. 03-5701-2131  
FAX. 03-5701-2132  
e-mail: sconcept @ mxl.alpha-web.ne.jp

あさひ銀行OB  
埼玉県農林部勤務

12期C 榎木正義  
(中小企業診断士、宅地建物取引主任者)

Tel. (自) 042-942-8124

写真感光材料工業会  
専務理事

12期C 杉本安弘

(勤) 〒102-0082 千代田区一番町25  
E-mail: kanzai.sugimoto@nifty.com  
(自) 〒174-0051 板橋区小豆沢4-11-3  
Tel & FAX 03-3966-6056



## 同窓会会則43年ぶりに改正

会則改正案が本年4月13日（土）の総代会で承認されました。

改正の本文は次ページをご覧ください。旧会則は組織の存在に関しての骨子は明記されておりましたが、運用面については省略されており、改正の重点は運用面について具体化した点にあります。まだまだ不十分な点もありますが、善意な運用を前提に文言を最小限にする努力をしました。

下記に条項順に改正のポイントを列記致します。

### 1. 第3条（事業）

「同窓生の集い」を加え今後事業として継続する。「総会」を第9条（会議）に移行。

### 2. 第5条（役員）

会計を2名に。書記→総務・会計監査→監査・事業部長を新設。会計は金銭の出し入れだけではなく同窓会資産の保全管理のため強化。監査は会計だけではなく会の運営全般を監査する。

役員に75歳の定年（第10条）を設けた。

### 3. 第6条（常任幹事）

常任幹事は旧会則にも明記されていたが、選任及び役割が不明確で運用されなかった。役割を明記し、会運営の独断化を避けるため多数の意見集約を諮る。更に実務遂行者として会務に携わる。

### 4. 第9条（会議）

会議の位置付けを明記し、責任の所在を明確化するとともに、会運営の迅速化を諮る。

### 5. 第11・12条（役員の選任・常任幹事の選任）

旧会則は、役員の選任・常任幹事の選任の規定はなく、旧総会で会長のみ承認を受けるかたちで運営されていたが、選任方法を規定した。

### 6. 第8・14・15条（名誉会長・顧問）

名誉会長の設置と選任・顧問の選任を明確化し、会の運営上の参考意見を頂く。

### 7. 第17・18条（事業年度・改定）

事業年度・会則改正規定を明確化した。

（参考）旧会則

### 東京都立文京高等学校同窓会会則（昭和33. 8. 23 改正）

第1条（名称・事務所）本会は東京都立文京高等学校同窓会とし、事務所を母校に置く。

第2条（目的）本会は会員相互の親睦をはかり、併せて母校の発展に協力することを目的とする。

第3条（事業）本会は前条件の目的を達成するために、次の諸事業を行う。

1. 総会
2. 名簿・会報の発行
3. その他

第4条（会員）本会は第三東京市立中学校・東京都立豊島中学校・東京都立文京新制高等学校および東京都立文京高等学校の卒業生と在学したことのある者で希望により入会を認められた者をもって通常会員とし、現旧職員をもって特別会員とする。

第5条（役員および幹事）本会の役員および幹事の職務を次の通り定める。

1. 会長（1名）本務を総理し、本会を代表する。
2. 副会長（若干名）会長を補佐し、会長の事故のある場合は代理をつとめる。
3. 会計（1名）本会の金銭、物品の収支を正確に記録する。
4. 書記（2名）総会、常任幹事および幹事会の議事を正確に記録する。
5. 常任幹事（原則として30名）常任幹事会を構成し、会務を遂行する。
6. 幹事（原則として各級1名）幹事会を構成し、会則に従い、その目的遂行のための立案・審議・確認をする。
7. 会計監査（2名）本会の会計を監査する。

第6条（役員の任期）役員の任期は1年とする。但し留任を妨げない。

第7条（顧問）本会に顧問を置く。

顧問には現旧校長会に特に功績のあった方を推薦し、会長の要請ある時、各種会合に出席し意見をのべる。

第8条（経費）本会の経費は入会金・会費・事業収益・利子およびその他の収入をもって支弁する。

第9条（改正）本会則の改正は幹事会の賛成を得て、総会において報告しなければならない。

附則（1）本会運営についての必要な事項を別に定める。

（2）本会則は昭和33年8月23日からこれを施行する。



## 東京都立文京高等学校同窓会会則 (平成14年4月13日改正)

- 第1条 (名称・事務所) 本会は東京都立文京高等学校同窓会とし、事務所を母校に置く。
- 第2条 (目的) 本会は会員相互の親睦をはかり、併せて母校の発展に協力することを目的とする。
- 第3条 (事業) 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
1. 名簿の発行
  2. 会報の発行
  3. 同窓生の集い
  4. その他(学校の周年行事に協賛等)
- 第4条 (会員) 本会は第三東京市立中学校・東京都立豊島中学校・東京都立文京新制高等学校・東京都立文京高等学校の卒業生及び在籍経験者で入会を希望し役員会の承認を得た者をもって通常会員とし、現旧教職員をもって特別会員とする。
- 第5条 (役員) 本会の役員は下記のとおりとし、職務を次の通り定める。
1. 会長(1名) 本会を総理し、本会を代表する。
  2. 副会長(若干名) 会長を補佐し、会長の事故のある場合は代理を務める。
  3. 会計(2名) 本会の資産および金銭収支の管理をし、予算の立案、決算の報告をする。
  4. 総務(2名) 各会議の案内及び、会議の運営並びに議事の記録をする。
  5. 事業部長(各1名) 各事業運営の企画・立案並びに責任者として実務を遂行する。
  6. 監査(2名) 本会の運営および会計を監査する。但し、票決には加わらない。
- 第6条 (常任幹事) 各学年1名を原則とし、常任幹事会を運営し、本会の目的遂行のため立案・審議並びに各事業部に所属しその実務遂行を補佐する。
- 第7条 (クラス幹事) 各クラス1名を原則とし、総代会に出席し、議案の審議・議決(出席者の過半数)及びクラスの意向を役員・常任幹事に伝え本会の運営・発展に寄与する。
- 第8条 (名誉会長・顧問) 本会に名誉会長及び顧問を置くことができる。  
名誉会長及び顧問は、会長の要請ある場合は会合に出席し参考意見をのべることができる。
- 第9条 (会議) 本会は下記の会議を開催し運営する。
1. (役員会議) 役員で構成し、本会運営の基本方針の議案の立案並びに案件の審議・決裁をする。
  2. (常任幹事会議) 常任幹事で構成し、役員会の議案を審議・採決をする。
  3. (総代会) クラス幹事で構成し、年1回開催し、議案の審議並びに採決をする。
- 第10条 (役員及び常任幹事の任期) 役員及び常任幹事の任期は1年とする。但し、留任を妨げないが、役員については満75歳までとする。
- 第11条 (役員の選任) 本会の会長及び役員は下記のとおり選任する。
1. (会長の選任) 会長は、年度末の役員会並びに常任幹事会の議決を受け、総代会の承認を得る。
  2. (役員の選任) 役員は会長が推挙し、常任幹事会・総代会の承認を得る。
- 第12条 (常任幹事の選任) 常任幹事は、同学年のクラス幹事の推薦を受け役員会の承認を得る。
- 第13条 (クラス幹事の選任) クラス会の互選による。(任期はクラス会で決める)。
- 第14条 (名誉会長の選任) 同窓会長を5年以上の経験者か、顕著な社会的貢献者を、役員会で推挙する。
- 第15条 (顧問の選任) 旧教職員及び10年以上の同窓会役員経験者を、役員会・常任幹事会で推挙する。
- 第16条 (会計) 本会の会計は入会金・寄付・事業収益・利子およびその他の収入をもって支弁する。
- 第17条 (年度) 本会の年度は4月1日より翌年3月31日とする。
- 第18条 (改正) 本会則は役員会・常任幹事会の議決の後、総代会の承認を得る。会報に掲載する。
- 付則 (1) 本会運営についての必要な事項を別に定める。
1. 慶弔費は、役員会の承認を得て支出する。
  - (2) 本会則は昭和33年8月23日からこれを施行する。
  - (3) 本会則は平成14年4月13日からこれを施行する。



本年、卒業50周年を迎えた4期生は、昭和21年4月豊島中7期生として入学した。現行の学制(6・3・3・4)が実施されるのは、翌22年4月からで、4期生は唯一の戦後入学の旧制中学生である。当時は小学校六年間が義務教育で、中学校は男子のみ(女子は高等女学校に進学)。翌年から新制中学校が設立されたため、中二、高一の三年間後輩がいない。しかも校舎は、JR水道橋駅近くの元田小学校に簡借りしていた。豊島中7期生―文京高4期生の六年間を演劇部で活躍された中山喜義氏に回顧していただいた。

## 卒業50年を迎え

### 文京時代に思うこと etc.

映画演劇研究部OBとして

中山 喜義 (4期C)

#### 男子校最後の生徒となった

私は昭和二十一年四月に都立豊島中学校に入学した。食糧難の時代で「職業」という科目で戸田橋の河川敷に文京の農場があり芋を植え秋に収穫し食糧の足しにしていた。台風が来ると冠水を恐れ増水している農場に学校の指導で急拠芋掘りに行く。空腹は危険を顧みなかった。翌年の学制改正とともに、文京高校併設中学生として二年、高校生として三年、文京区の元町校舎で六年間過ごし男子校最後の生徒となった。高校受験のない中学時代はゴロベースの野球・プロ野球観戦(後楽園球場は七回表より外野席入場口を開放し入場無料とした。なお当時はナイトゲームなし)をも含め野球々々の毎日だったが、高校になると一転して映画演劇部中心の学生生活となった。

#### 演劇部は文化祭の真打ち

戦後、学校演劇が盛んになり文化祭の催し物でも人気があり、クラスでも演劇で参加し幾つか発表されたが、演劇部は真打ちとして最後に上演し、多数の観客が集まり関心を呼んだのだった。記録にあるものを紹介すると昭和二十一年「盲目の弟」改め「兄弟」

昭和二十二年「孤独の喜び」 山本 有三作  
昭和二十三年「俊寛」 倉田 百三作  
昭和二十四年「我楽多小屋」 北沢 悠作  
「署長さんはお人好し」

昭和二十五年「最後の人形」 エール大学創作 岸田 国士訳  
劇集より

昭和二十六年「にんじん」 木下 順二作  
ジュール・ルナール作

「繕い面」 岩場 一夫作  
昭和二十七年「おふくろ」 田中千禾夫作  
などであり、この他に「ママの貯金」「富子と泰子」「源氏物語(夕顔の巻)」を朗読劇として発表した。

#### 東京都のコンクールに挑戦

都内でも高校演劇が盛んになり「東京都高等学校演劇研究会」が組織され、毎日新聞社後援で毎年コンクールが開催されるようになった。我校も当初から参加したが入選には至らなかった。昭和二十六年に今年こそと脚本選びの段階から甲論乙駁となり、七月末に「繕い面」に決定した。文京の文化祭が九月初旬コンクールの予選が十一月中旬、本選が十二月初旬の予定となり演出・主演を引き受けた者としては心穏やかではなかった。

その頃、演劇部の先輩でもある旧四期の秋谷先輩(現創価学会の会長)が早大仏文科の学生で母校の図書室の係員のアルバイトをしていた。私や榎本も中三の頃から学級図書委員として図書室に入り浸っていたので、その感化からか自然に演劇部に入部するようになり、秋谷さんに演劇部顧問として何かにつけ相談していた。

文化祭まで一カ月余、夏休み中は稽古々々の毎日であった。秋谷先輩の自金の自宅まで伺い指導を受け、更に演劇部OBの早大生玉盛貫之(2期A、故人)さんを紹介して頂き、本読み・立ち稽古などの段階から毎日のように熱心に指導して頂いた。追い込みに入り舞台装置・照明・衣装・小道具など具体化するにつれ、毎度のことながら徹夜騒ぎとなり親に心配を掛けながら文化祭を迎えた。幸い学

校での評価は上々で、気を良くして十一月十八日法大学生ホールで五校参加の予選に臨んだ。脚本の内容が小会場向きであったのか観客との一体感が生まれ観客の挙動が肌で感じられる空間ができ上がった。結果はめでたく予選勝ち抜きとなり、十二月一日国学院大学講堂での中央発表会へ進み、五十二校参加のコンクールで十校以内の入選作品と評価を受け、毎日新聞に評論が掲載され親に見せ納得してもらった場面もあった。

#### 映画鑑賞の「学割」に努力

パソコンは勿論テレビもない時代にあつて映画は、最高の娯楽であるとともに洋画は異文化吸収の接点であった。鬼畜米英の教育を小学六年八月まで受けた中学生はアメリカ・フランス・イタリア映画が続々上映され驚きの眼差しで食い入るように見た。今の学生とは違い、大方は小遣いが少ない貧乏学生だった。当時の映画館には学割の制度は無く、映画研究部として皆が少しでも安く映画を見られないかと、元町校舎の近隣の映画館(神田日活・東洋キネマ・シネマパレス・南明座・銀映座)に翌月に上映する映画の予告をもらい、映画研究部として推薦できる映画かどうかを「キネマ旬報」などを回し読みし大いに議論し、推薦できる映画について各映画館へ交渉に行き「文京高校映画演劇研究部」の捺印入りの割引券を独自に発行し、入場料を割引きしてもらっていた。二年ほど続けた後、映画館側から各学校とその都度決めるのはお互い大変なので学生割引きを常設することにし、全映画館が参加しますとの連絡があり、学割制度が確立し、推薦・割引の部活動は終わったが、今も行われている学割制度の常設には少なからず貢献したとの自負をもっている。もともと、この活動が一番熱心だったのは新同窓会長になった榎本だったように記憶している。

こうして私の高校生活は終わった。翌年三月の大学受験を失敗し浪人となったが、一浪で済み幸い部活の仲間が揃って同じ大学に入学し、いまだに夫婦ともども仲良く付き合っ



# 卒業生進路状況

## 1. 14年3月卒業生(54期)の進路

	区 分	男子	女子	計
進 学	4年制大学	65	47	112
	短期大学	1	19	20
	専門学校	16	40	56
	計	82	106	188
就 職	公務員	0	2	2
	民間企業	3	2	5
	計	3	4	7
未定(浪人)	53	25	78	
合 計	138	135	273	

本年度の特徴は

- 1) 4年制大学への進学が増加している。一昨年35%→昨年38%→本年41%に。現役の国立大学合格者は1名(埼玉大学)のみ。
- 2) 短大進学者は減少。一昨年37名→昨年27名→本年20名。
- 3) 未定者は減少(一昨年・昨年とも87名→本年78名)しているが、ランクを下げて合格したい傾向が見られる。先生側としてはチャレンジ精神がほしかった……という気持ちが残る。

文京の今後の進路課題の一つは、国公立進学希望者への指導強化があげられる。その為にカリキュラムの検討、サテライト講習、夏休み中の補習など改善のための試みを実施されている。

## 2. 学校別

校名の右数字は現役と浪人の合計数です。

## 1) 四年制大学

### (1) 国公立大学

埼玉大学	1
千葉大学	1
電気通信大学	1
東京学芸大学	1
国公立大学合計	4

### (2) 私立大学

青山学院大学	2
亜細亜大学	7
桜美林大学	2
大妻女子大学	2
学習院女子大学	1
神奈川大学	1
神奈川工科大学	1
杏林大学	2
近畿大学	1
恵泉女学園大学	1
工学院大学	2
國學院大學	5
国際医療福祉大学	2
国士舘大学	1
駒澤大学	4
実践女子大学	3
芝浦工業大学	4
十文字学園大学	1
城西大学	2
昭和大学	2
昭和音楽大学	1
昭和女子大学	2
女子栄養大学	1
駿河台大学	1
聖学院大学	2
成蹊大学	1
成城大学	1
聖徳大学	3
専修大学	10
洗足学園大学	1

創価大学	1
第一薬科大学	1
大正大学	5
大東文化大学	16
拓殖大学	8
玉川大学	2
千葉工業大学	3
中央大学	1
中央学院大学	2
帝京大学	6
帝京科学大学	1
東海大学	3
東京経済大学	8
東京工科大学	1
東京工芸大学	3
東京国際大学	4
東京情報大学	1
東京女子大学	1
東京造形大学	1
東京電機大学	6
東京農業大学	2
東京福祉大学	1
東京理科大学	3
東邦大学	1
東北福祉大学	2
東洋大学	32
東洋学園大学	1
獨協大学	9
日本大学	12
日本女子大学	2
日本女子体育大学	2
日本福祉大学	1
文教大学	3
文京学院大学	1
文京女子大学	2
法政大学	12
星薬科大学	1
武蔵大学	7
武蔵工業大学	1
武蔵野音楽大学	2
武蔵野女子大学	1

明治大学	3
明治学院大学	6
明星大学	1
目白大学	1
ものづくり大学	1
酪農学園大学	1
立教大学	1
立正大学	5
和光大学	2
早稲田大学	1
私立大学合計	263

四年制大学合計	267
---------	-----

## 2) 短期大学

### (1) 国公立短期大学

(公立)	
東京都立短大	1
国公立短大合計	1

### (2) 私立短期大学

青山学院女子短大	4
亜細亜短大	1
跡見学園女子短大	1
共立女子短大	1
神戸女子短大	1
駒澤短大	1
実践女子大学短大	1
淑徳短大	1
昭和女子短大	1
女子栄養短大	1
白梅学園短大	1
聖徳短大	2
帝京短大	1
東京家政短大	4
東京交通短大	1
東京成徳短大	1
文京女子短大	1
私立短大合計	24

短期大学合計	25
--------	----



## 奨学金 協力者 (1口 5,000円)

平成13年8月～14年7月

(卒期の漢数字は旧制中学卒, 洋数字は高校卒です。)

100口	匿名ご希望	1口	志村 聖一 2 B
			長縄源太郎 2 B
10口	静谷 晴夫 4 B		尾形 悦郎 2 D
	宮川美知子 25 C		堀内 勝彦 2 D
			植村 耕作 3 E
2口	柳澤 融 一 C		荻野郁太郎 3 E
	細田 純生 三 C		清野 公夫 6 B
	秋谷栄之助 四 A		多田 實 6 B
	望月 太海 1 A B		尾形 佳郎 6 C
	清水 一彦 2 A		鈴木 秀男 8 B
	白川 隆夫 2 B		山下 和夫 8 C
	隅田 幸男 4 C		石井 禎郎 9 F
	船越 正雄 6 E		仲田 晋 9 F
	梅澤 隆子 8 A		藤崎 可雄 10 D
	梶本 伸一 8 D		宮原 光輝 10 F
	豊田 耕一 11 A		吉川 典紀 11 B
	田中 伸枝 12 A		菅野 輝男 11 C
	有賀 慶子 12 F		二瓶 鋭二 11 C
	堀田 実 19 H		生駒 和彦 12 D
	上村香代子 22 B		園部 礼子 12 E
			大向 親江 17 F
1口	山下 雅央 二 B		田中 道子 19 F
	後藤正八郎 三 E		清水 伸二 19 I
	小室 陽一 三 E		伊東 久寿 22 F
	新倉 和夫 三 E		奥山 秀子 26 F
	菊地 達長 四 C		鈴木 淑子 27 D
	信田 重昭 1 A B		塚越 淳 31 E
	森 理 2 A		近藤 辰紀 52 F

平成14年3月卒業生(第54期)のうち、学校側で選んだ52名に対し、図書券(1万円分)を贈りました。

### 奨学金100口ご協力の匿名希望氏について

氏は名刺広告等、同窓会運営に協力されていたが昨年度、50代前半で急逝された。「文京の後輩に奨学金を贈る」との遺言により、100口振り込まれました。ご冥福をお祈りします。

同窓会としては、13年度会計でこの50万円を奨学金基金に積み増しました。

また同期生より「氏の急逝による名刺広告のアナを埋めたい」との申し出を受け感激いたしました。

## 同窓会運営協賛金等

平成13年8月～14年7月

払込票の「その他」でのご送金, 払込票のどの項目にも○印のないご送金, 寄付・祝儀としていただいた分などを含みます。

5万円	菊池 達長 四 C	森 理 2 A
静谷 晴夫 四 B	信田 重昭 1 A B	志村 聖一 2 B
	長縄源太郎 2 B	濱田 矩彦 2 B
2万円	尾形 悦郎 2 D	古田 正之 3 C
小林 登 3 D	堀内 勝彦 2 D	木村 清一 3 E
	比田井 団 3 D	工藤 昌巨 5 B
1万円	荻野郁太郎 3 E	小串 玲子 7 B
小倉 恒雄 一 B	関根 光雄 3 E	西田 信嗣 8 C
島 嘉寿雄 一 B	岩上 孝 4 E	渡辺 勝久 9 C
柳澤 融 一 C	高橋 富照 5 D	内田 敬 10 F
日江井英夫 二 A	塚田 達男 6 D	岡田 善行 14 B
江田 毅而 二 E	師田 正男 6 F	新宮領 篁 15 E
細田 純生 三 C	渡部 恒雄 8 A	菊地 賢三 16 G
清水 一彦 2 A	中谷達次郎 8 D	落合レイ子 17 E
渋谷 秀良 2 B	仲田 晋 9 F	望月日出美 18 A
白川 隆夫 2 B	宮原 光輝 10 F	梶野 茂男 19 A
隅田 幸男 4 C	岡村 良子 11 A	武藤 正 19 A
榎本 幸三 4 E	二瓶 鋭二 11 C	伊関 明子 25 D
殿塚 猷一 7 D	橋本 治子 12 A	山本 高幸 27 B
庄司 博夫 7 F	中島 誠 12 C	羽場 弘明 27 C
梶本 伸一 8 D	園部 礼子 12 E	菅原 勝 27 I
岡田 康夫 8 E	(氏名記載なし) 14 E	谷本 一成 28 H
豊田 耕一 11 A	清水 伸二 19 I	中井 房子 34 I
有賀 慶子 12 F	吉野 英利 20 H	安部 文一 52 C
	川島 洋子 22 G	勝俣 史子 旧職員
7千円	持永 和明 23 C	
八木 俊雄 一 C	奥山 秀子 26 F	3千円未満
秋谷栄之助 四 A		時國 匡夫 二 E
		中尾 充宏 7 E
5千円	柳沢 茂 一 B	青山 一郎 11 C
小島 義郎 2 B	蔵田 丑男 二 B	生駒 和彦 12 D
堀口 壬也 二 B	藤原 浩 二 D	秋山 豊 23 B
小室 陽一 三 E	竹田 晶 三 D	宮崎 茂幸 34 I
永山 升三 三 E	竹村 隆司 三 E	正清 賢一 53 E
新倉 和夫 三 E	橋本 茂 四 C	



# 編集後記

暑く長い夏が終った。「紫筍」も榎本新体制のもと、編集方針を変えた▼量的に増頁した。一昨年まで20頁。昨年は創立60周年行事の特集のため24頁にしたが、本年も24頁に▼内容的には母校の現状を報道すべく、体育祭・遠足の写真を表紙から次の見開きまで掲載▼都立高校改革も加速したが、都立の中高一貫校も十校発表された。本校は選にもれたが、高木新校長の方針(文京の復活)でより進学指導の強化を目指す。大学模擬講義やサテライト講習を実施▼同窓会も43年ぶりに会則を改正し、現状に合った運営を目指すとともに、

母校の復活に強力に軸足を移す▼同窓生の活躍は多彩だ。鈴木まもる氏(23期B)がNYで9・11をはさんで展覧会を行う。一方、アフガニスタン駐在臨時代理大使に駒野欽一氏(17期B)が就任。危険の中で困難な国際活動。▼国内では、本校OBで唯一の甲子園出場者……都立城東の梨本監督(34期A)を直撃インタビュー。ハンセン病と戦った小川正生子生誕百周年展を末利光氏(3期B)が企画・開催▼このよいうな活躍を年一度でなく、お知らせしたい。その為にも同窓会のホームページを作りたい。(杉本安弘 12期C)

## 平成14年度予算

[平成14年4月1日～平成15年3月31日]

会長 榎本幸三(4期E)

〔財産目録〕		
〔預金合計〕		41,135,832円
基 本 財 産		
信託預金・定額貯金等(据置き)	33,267,088	
奨 学 基 金		
(据置き)	7,268,552	
周年行事積立金	600,192	

〔収入合計〕		11,412,027円
前年度繰越金	4,901,657	
入 会 金(終身会費)		
(16,500円×284名-630円)	4,685,370	
預 金 利 息	25,000	
賛助金・奨学金・運営協賛金等	1,500,000	
同窓生の集い会費等	300,000	
〔支出合計〕		7,840,000円
名 簿 発 行 費		
400冊・枚葉(442組)	2,000,000	
会 報(紫筍)発行費		
印刷・発送費・郵送料・振込書・封筒等	2,500,000	
奨 学 金		
図書券(10,000円×50名)	500,000	
母 校 後 援 費		
部活動・進路指導等	400,000	
同窓生の集い開催直接費	400,000	
校 歌 祭 後 援 費	120,000	
慶 弔 費	100,000	
幹 事 会 費		
通信・交通費・飲物代	120,000	
運 営 費		
通信・交通・会合費・用品代等	500,000	
名簿管理用コンピュータシステム費	600,000	
予 備 費	400,000	
積 立 金		
周年行事積立金	200,000	
〔繰越金〕		3,572,027円

### 同窓会活動にご協力を!

同窓会は市立三中・豊島中・文京高校で学んだ者たちの会です。「同窓会」を再認識して下さい。70歳代～18歳までの利害を離れた会で、新たな友情が生れる場となるでしょう。協力の仕方としては次の様な方法があります。

1. 運営に協力……常任幹事となり、母校・同窓生のために智恵と汗を出す。
2. 資金的協力……本誌同封の郵便振替票を利用し、資金を拠出する。
3. 名刺広告を出す……1コマ1万円です。40～50歳代の若い方の応募を期待します。

## 平成13年度会計報告

[平成13年4月1日～平成14年3月31日]

会計担当 太田敏夫(3期A)

〔財産目録〕		
〔預金合計〕		40,935,832円
基 本 財 産		
信託預金・定額郵便貯金等	33,267,088	
奨 学 基 金	7,268,552	
周年行事積立金	400,192	
〔物 品〕		
金庫2・手提げ金庫1・ストーブ1・		
書庫4・机2・椅子1・カメラ3・		
三脚1・ワープロ(シャープ書院)3		

〔収入合計〕		11,759,810円
前年度繰越金	4,868,915	
入 会 金(終身会費)		
(16,500円×273名-630円)	4,503,870	
預 金 利 息	25,875	
賛助金・奨学金・運営協賛金等	1,934,600	
同窓生の集い会費等	404,550	
その他(60周年記念誌代)	22,000	
〔支出合計〕		6,858,153円
名 簿 発 行 費		
400冊・枚葉(435組)	1,512,052	
会 報(紫筍)発行費		
印刷費・郵送料・発送費・振込書・封筒等	2,520,960	
奨 学 金		
図書券(10,000円×52名)	520,000	
母 校 後 援 費	303,840	
同窓生の集い開催直接費	476,461	
校 歌 祭 後 援 費	120,840	
慶 弔 費	0	
幹 事 会 費		
通信・交通費・飲物代	191,054	
運 営 費		
通信・交通・会合費・用品代等	512,946	
予 備 費	0	
積 立 金		
周年行事積立金	200,000	
奨 学 基 金	500,000	
〔繰越金〕		4,901,657円

平成14年4月5日 会計監査

監査の結果正確であることを認証致します

河野 一郎(2期A) ㊞

有賀 慶子(12期F) ㊞





## あの多感な時代を思い起こして 集合！

平成5年10月に始めた“同窓生の集い”も10年目を迎え、同窓会の活性化に直結する行事として、新会則では、同窓会3大事業の一つと位置付けられた。

会員皆様お誘い合わせの上、多数の方の積極的なご参加を！

日時  
場所  
内容  
会場

10月19日(土) 午後2時～

母校 4階 視聴覚教室

軽食と飲み物で懇親会を行いますので、クラブOB会にもご利用下さい。

2,000円 同封の振込用紙をご利用下さい。(締切/10月8日)

◎ 恩師・旧職員はご招待です。是非ご出席の程お願い致します。

ご招待

卒業25年 → 29期 (昭和52年3月卒業)

卒業50年 → 4期 (昭和27年3月卒業)

上記の期を教えられた先生で、当日ご出席予定は、(順不同)

中田重成先生、菅野二郎先生、石上二郎先生、橘 高信先生、

熊谷重明先生、太田三郎先生、鈴木寛次先生、亀井寿子先生です。

本号より払込取扱票は1枚です。

記入項目をお間違えなく！

- |                |           |       |                             |
|----------------|-----------|-------|-----------------------------|
| 1. 同窓会運営協賛金    | 1口 3,000円 | ………   | 本誌4～5頁をご覧下さい。               |
| 2. 奨学賛助金       | 1口 5,000円 | ………   | 従来どおり。                      |
| 3. 名簿購入代金      | 1冊 4,800円 | ………   | 従来どおり。                      |
| 4. 「同窓生の集い」申込み | 1人 2,000円 | ………   | 従来より 1,000円ダウン、内容は上段をご覧下さい。 |
| 5. その他(        | のため)      | _____ | 円の振込み………目的を明示した寄付。          |

卒業クラスの名簿の空白部分を埋めましょう。また誤り・変更がある場合も同窓会宛、葉書または封書で連絡いたしましょう。

同窓生一人ひとりの小さな心づかい・行動が同窓会活動の基本です。

同窓会への連絡は、〒170-0001 東京都豊島区西巢鴨1-1-5

東京都立文京高等学校 同窓会宛

郵送にてお願いいたします。(電話不可)

『紫筍』第45号・2002年

発行・平成14年9月10日

発行者・東京都立文京高等学校同窓会『紫筍』編集委員会

〒170-0001 東京都豊島区西巢鴨一丁目一番五号 東京都立文京高等学校内